

童話から学ぶ刑事裁判手続 ～有罪？無罪？君はどう考える？～ を開催しました。

平成29年8月18日（金），静岡地方裁判所では，「童話から学ぶ刑事裁判手続～有罪？無罪？君はどう考える？～」を開催し，小学校4～6年生17人とその保護者のみなさんに御参加いただきました。

当日の様子を御紹介したいと思います ¥（^O^）¥！！

① 模擬裁判員裁判

模擬裁判員裁判の題材は，童話「白雪姫」。参加してもらった小学生のみなさんには，それぞれ本職の裁判官・検察官・弁護士と一緒に，作戦を考え，裁判を進めてもらいました。

（事案概要）

ある日，森で暮らしていた白雪姫が，何者かに毒リンゴを食べさせられ，殺されそうになった。捜査線上に浮かんだ容疑者はお城の王妃…果たして白雪姫を殺そうとしたのはお城の王妃なのだろうか…静岡地方裁判所で白雪姫裁判の幕が上がる…。

《模擬裁判スタート》



まず，検察官が起訴状を朗読し，裁判官が被告人である王妃に意見を聞きました。

被告人「いいえ。わたくしは白雪姫を殺そうなどとしておりません。わたくしは森にも行っていません。白雪姫が毒リンゴを食べたとき，わたくしはお城にいました。」

王妃は犯行を全面否認！！

検察官は王妃が犯人であるという立場から主張を，弁護人は王妃が犯人ではないという立場から主張をし，裁判官は公正な立場から両者の意見を聞き，判決を出さなければなりません。さあ，この裁判どうなるのか…。

《各チームの様子》

弁護人チーム



弁護人チーム準備完了です！
法廷での証人の証言の疑問点を見つけ、被告人の無罪を証明します！



弁護士顔負けのするどい質問！
質問に対して証人もたじたじ。証言に疑問が残ればさらに追及する！

検察官チーム



検察官チーム準備完了です！
証拠を提出し、証人の証言から被告人の有罪を証明します！



被告人の有罪を証明するため、証人から様々な証言を聞き出していく！的確な質問に検察官も脱帽！

裁判官チーム



被告人、証人の話に違和感はないかな？重要なことは聞き逃さないようにしなくちゃ！



さあ、裁判でどんな主張があるのかな？公正な立場で両方の主張を確認しよう！



証人の証言に疑問や確認したい点があれば、裁判官も証人に質問するぞ！

《判決宣告》

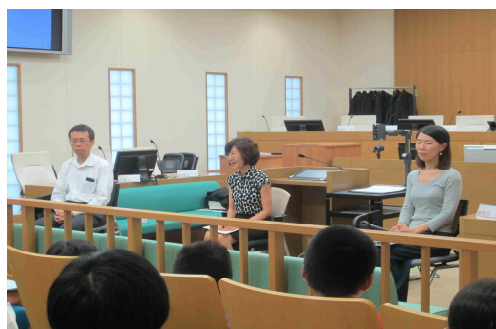


そして審理終了…裁判官の評議の結果、被告人に言い渡された判決は…

「被告人は無罪！」

判決後、小学生のみなさんから自分の考えを発表してもらいました。有罪・無罪と考えが分かれ、活発な意見が出ました。

② 裁判官・検察官・弁護士への質問コーナー



模擬裁判終了後、裁判官・検察官・弁護士への質問コーナーを設けました。質問コーナーでも、本職の裁判官，検察官，弁護士の本音を引き出すいい質問が多く出ました。

仕事をする中でのやりがいや苦勞を聞く質問には、事件が解決して依頼者や当事者から感謝の言葉をかけられるときにやりがいを感じる一方で、被害者の方に証言をしてもらうようお願いするときが辛い、一生懸命事件に取り組むが難しい事件で自分の力不足を感じるときが辛いなどの話が出ました。

また、司法試験に早く受かる秘訣は何かとの質問には、試験に早く受かるように勉強することは大事であるが、法律家にとって、勉強ができるだけでなく、人間性が豊かであることがより大切である。試験になかなか受からず苦勞することも法律家になる上でプラスになることもある。皆さんが、各自与えられた状況に対して真剣に取り組む続けることが大事である。勉強は一生懸命にやる必要があるが、それだけでなく、友達との付き合いを大事にしたり、家族で協力し合ったりして、人間性を豊かにすることが法律家として大事なことなので、皆さん幅広く頑張ってくださいなどの話がありました。

③ 法廷見学・裁判官の法服試着・記念撮影

今回の行事の最後に、親子一緒に法廷見学を行いました。裁判官の着る法服を一緒に試着し、記念撮影をする親子もいらっしゃいました。大盛況のうちに今回のイベントは幕を閉じました。



★★★ 参加者の感想(アンケートより) ★★★

【小学生のみなさんの感想】

- ◎ 被告人が有罪か無罪かすごく考えました。同じ内容の証言を聞いても人によって有罪・無罪と考え方が違うんだな、と思いました。
- ◎ 裁判官・検察官・弁護士が質問に答えてくれたことを意識したり、生活に活かしていきたいです。
- ◎ テレビで見たことのある法廷を実際に見たり、裁判を体験出来てとても良かったです。またこの行事に参加したいと思いました。

【保護者のみなさんの感想】

- ◎ 童話をベースに、子供たちが興味を持って取り組めるような、よく考えられた構成になっていて、私もとても勉強になりました。
- ◎ シナリオもよくできており、職員の方の解説もあるので、とてもわかりやすかったと思います。次回もぜひ参加してみたいです。
- ◎ 裁判官・検察官・弁護士の方それぞれから、法律家を目指したきっかけややりがい、辛いことなど、ひとつひとつ丁寧に答えてもらい、とても良かったと思います。
- ◎ 参加した子供が法律の世界にも興味を持ち始めたようです。次回もぜひ参加してみたいです。

このように今回のイベントは大盛況でした。参加してくださった皆さん、どうもありがとうございました。
次回は、法の日週間行事を予定しています。決まり次第、当ウェブサイトにお知らせを掲載しますので楽しみにしてください。

